

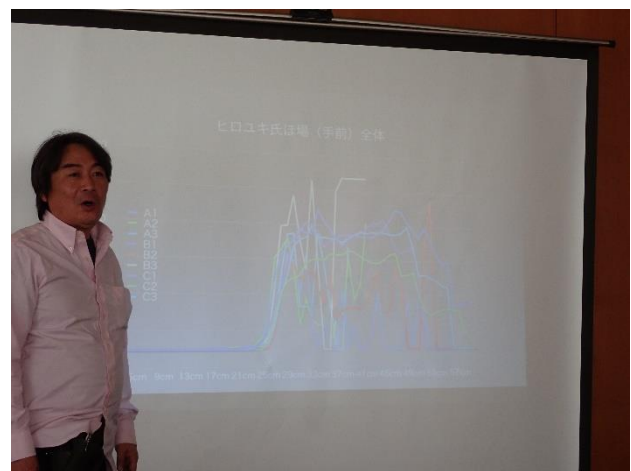
紀北町海山地区で 水田土壌における土壌物理性評価及び排水性改善に 向けた勉強会を開催しました

尾鷲・紀北地域は年間降水量 3,800mm 以上の多雨地帯であり、水田での露地野菜栽培における排水対策は、栽培上の大きな課題となっています。

このため、中山間地農業ルネッサンス推進事業を活用し、令和2年2月20日（木）、21日（金）に、農業コンサルタントである Agsoil 株式会社の岡本信一氏を招いて、紀北町海山地区で「水田土壌における土壌物理性評価及び排水性改善に向けた勉強会」を開催しました。若手農業者を含む地域の農業者、紀北町役場、東海農政局三重支局、紀州地域農業改良普及センター、尾鷲農林水産事務所から計 19 名が参加し、課題解決に向けた対策を検討しました。



現地検討会の様子



勉強会の様子